

令和2年度使用小学校用教科書

選 定 資 料

保 健 編

令 和 元 年 6 月

愛 知 県 教 育 委 員 会

○ 学習指導要領の目標で示された資質・能力の育成を図ることができること

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自ら高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

教科書選定の観点・着眼点（保健）

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとった学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容	(1) 内容の選択 ア 目標達成のために、適切な内容が選ばれているか。 イ 児童の生活や経験に適応する身近な内容が選ばれているか。 ウ 学習を進める上で適切な内容の資料が選ばれているか。
	(2) 内容の程度 ア 児童の発達段階に配慮されているか。 イ 興味・関心をもって読み進められるように話題や題材の創意工夫がなされているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切に提示されているか。
	(3) 内容の構成 ア 主体的に学習が進められるように構成されているか。 イ 補充的な学習や発展的な学習の内容を含め、各内容が系統的・発展的に構成されているか。 ウ 各内容、補充的な学習や発展的な学習の内容の分量は適切であるか。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	ア 文章は、児童に理解しやすく簡潔に書かれているか。 イ 写真・統計等は、児童の学習を支援するように工夫されているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度・文字の大きさ・色彩等は適切であるか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとりた学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 思考力、判断力、表現力等の育成を重視し、そのために必要な主体的・対話的で深い学びとなる授業実現を目指した編集となっている。</p> <p>ア 生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指し、写真や資料から課題を見付け、その解決に向けた学習を進めることができるよう工夫されている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 児童の興味・関心を引き出し、主体的・対話的で深い学びを通して、「生きる力」が育成されることを目指した編集となっている。</p> <p>ア 生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指し、健康・安全の大切さを実感しながら学習を進めることができるよう工夫されている。</p>
207 文 教 社	<p>ア 学んだことを踏まえ、思考力、判断力、表現力等の育成を目指す際に、自分や友達と考え、伝え合うことを重視した編集となっている。</p> <p>ア 生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指し、身近な生活から課題を見付け、解決し、生活に生かすことができるよう工夫されている。</p>

<p>208 光 文</p>	<p>ア 学習したことが単なる知識・技能の習得に終わることなく、自ら学び、考える力を養うことを目指した編集となっている。</p> <p>ア 生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指し、身近な生活と関連させ、日常生活での実践に結び付けることができるように工夫されている。</p>
<p>224 学 研</p>	<p>ア 健康課題を見つけ、保健の見方・考え方を働かせ、身の回りの事象や情報を、健康や安全とつなげて考えることができる編集となっている。</p> <p>ア 生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指し、健康・安全についての知識・技能を習得し、日常生活で活用できるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 「ユニバーサルデザインをさがそう」や「障がい者の健康作りや交流のための施設」を取り上げ、多様な存在を尊重できるように工夫されている。</p> <p>ア 自然災害による被害を取り上げ、その危険や対策について考えるなど、自他の命を大切にするための学習活動が展開できる内容になっている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 多様な人々と共に生きる様子をイラストで示し、障害のある人に対する理解と支援についての関心を引き出すように工夫されている。</p> <p>ア 生活の中での危険を予測し、その対応方法を話し合うなど、自他の命を大切にすることを自ら高められる内容になっている。</p>
207 文 教 社	<p>ア 自分の生まれた性別と、心の性別が一致しない児童からの相談内容を記載し、寄り添うことが大切であることを理解できるように工夫されている。</p> <p>ア 多くの写真を用いて自然災害の様子を掲載するとともに、自他の命を守るために、自助・共助・公助の関係が理解できる内容になっている。</p>

<p>208</p> <p>光 文</p>	<p>ア 教科書全体を通して、ジェンダーを意識し、男女のイラスト等の表現においてバランスよく掲載するように工夫されている。</p> <p>ア 様々な災害時における安全な行動の仕方を学習することで、自他の命を守る意識を高めることができる内容になっている。</p>
<p>224</p> <p>学 研</p>	<p>ア 個人差を大切に扱い、それぞれの考え方を肯定的に受け止めたり、多様な人々の存在に気付いたりすることができるように工夫されている。</p> <p>ア 自然災害や緊急事態に対する備えをイラストとともに掲載することで、自他の命を守ろうとする意識を高めることができる内容になっている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (1) 内容の選択	ア 目標達成のために、適切な内容が選ばれているか。 イ 児童の生活や経験に適応する身近な内容が選ばれているか。 ウ 学習を進める上で適切な内容の資料が選ばれているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 保健の見方・考え方を働かせて課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力を育成することができる内容が選ばれている。 イ 児童の生活場面を想起させる写真や挿絵を配置し、身近な例から健康課題に気付いたり、見付けたりすることができる内容が選ばれている。 ウ 漫画風イラストや実物大の写真等が豊富に掲載されており、児童の思考や理解の深まりにつながる資料が選ばれている。
4 大 日 本	ア 生活風景のイラストから課題を発見し、その課題解決に向け、友達と話し合ったりするなどの活動により思考を広げ、深い学びが実現できるような内容が選ばれている。 イ 身近な生活場面から課題意識がもてるよう工夫されており、進んで課題解決に向かうことができる内容が選ばれている。 ウ 最新データの採用や、関係省庁が実施した各種調査結果をグラフ化して示すなど、学習の助けとなる資料が選ばれている。
207 文 教 社	ア 保健の見方・考え方を働かせ、身近な生活行動・生活環境の中から学習課題を見付け、自ら解決し、正しい知識を身に付けることができるような内容が選ばれている。 イ 生活場面等を想起させるページが單元ごとに配置されるなど、自ら課題を見付け、学習を見通すことができる内容が選ばれている。 ウ 課題解決につながるグラフとそれに関連する吹き出しが効果的に配置され、児童が調べたり、解決したりできる資料が選ばれている。

<p>208</p> <p>光 文</p>	<p>ア 主体的な課題解決学習を行うことができるように、小单元ごとに効果的な導入と振り返りの活動を設け、自分の事として学習課題を捉えることができる内容が選ばれている。</p> <p>イ 章扉には、日常生活で起こり得る場面をストーリー形式で提示し、児童が自分ごととして共感もてるような内容が選ばれている。</p> <p>ウ キャラクターの吹き出しやポスター、新聞記事等、児童の問題意識の高まりや主体的な学びを引き出す資料が選ばれている。</p>
<p>224</p> <p>学 研</p>	<p>ア 保健の見方・考え方を働かせて、実験や体験的な学習に取り組むことを重視し、実感を伴って理解したり、生活との結び付きを感じたりできるような内容が選ばれている。</p> <p>イ 章扉のページを設け、関連する写真や身近な疑問の例を示し、学習内容への興味・関心を高めることができる内容が選ばれている。</p> <p>ウ 「かがくの目」として、日常では見るのが難しいものや状況を写真で豊富に示すなど、意欲や関心を高める資料が選ばれている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (2) 内容の程度	ア 児童の発達段階に配慮されているか。 イ 興味・関心をもって読み進められるように話題や題材の創意工夫がなされているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切に提示されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」のステップを設定し、段階に応じて、思考力、判断力、表現力等を育成することができるように配慮されている。 イ キャラクターによる次の時間の学習に向けた投げかけの言葉が示され、学習に意欲的に取り組むことができるように工夫されている。 ウ 小単元末に設けられた「資料」のページでは、学習内容に関連させるとともに、今日的な健康課題に対応した内容が提示されている。
4 大 日 本	ア 「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」の活動から、主体的に学習に取り組み、「活用して深めよう」で実践的な力が身に付くように配慮されている。 イ 単元のはじめに「学習ゲーム」を掲載し、児童がゲームを行うことで学習の課題に気づき、意欲的に取り組めるよう工夫されている。 ウ 個に応じて学習内容を深めることができるように、「ミニちしき」や「はってん」「もっと知りたい」等の読み物や資料が提示されている。
207 文 教 社	ア 中学年では「ふり返ってみよう」、高学年では「調べてみよう」「話し合ってみよう」等から始まる単元を多くするなど、単元の内容や発達段階に応じた学習過程となるよう配慮されている。 イ 脚注に、児童へのメッセージや、ちょっとした豆知識を記載し、より多角的な観点と、より学習への意欲をもてるよう工夫されている。 ウ 「情報コーナー」や「発展」のページを設け、専門的な知識を補う資料を紹介し、健康や安全に関する発展的な学習内容が提示されている。

<p>208</p> <p>光 文</p>	<p>ア 「調べよう」「考えよう」「話し合おう」で構成されており、児童が自分の事として課題を捉え、課題の解決に向け、主体的に学びを進めることができよう配慮されている。</p> <p>イ 「科学のとびら」「この人に聞く」等のコーナーや親しみのあるイラストを数多く掲載し、児童の興味・関心を引き出す工夫がされている。</p> <p>ウ 詳しい説明や関連する情報、ウェブサイトを紹介するとともに、「さらに広げよう 深めよう」で活動が深まる資料が提示されている。</p>
<p>224</p> <p>学 研</p>	<p>ア 「ここで学ぶこと」として、学習の見通しが持てるよう配慮されている。どの単元も「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」で構成されるなど、深い学びが実現できるように配慮されている。</p> <p>イ 「かがくの目」に学習内容に則した資料を掲載し、興味、関心を高め、科学的な理解に結び付けられるよう工夫されている。</p> <p>ウ 学習したことを広げたり深めたりできるように、「もっと知りたい・調べたい」のページを設け、詳しい資料が提示されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (3) 内容の構成	ア 主体的に学習が進められるように構成されているか。 イ 補充的な学習や発展的な学習の内容を含め、各内容が系統的・発展的に構成されているか。 ウ 各内容、補充的な学習や発展的な学習の内容の分量は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 小単元のページ構成を工夫し、学習内容を四つのステップに分けることで、思考の流れが明確になり、主体的な学習が進められる構成になっている。 イ 他教科及び他学年の学習内容との関連を明示するとともに、運動領域とのつながりが捉えやすく、系統的に学習できるような構成になっている。 ウ 補充的な資料は必要に応じてバランスよく掲載され、小単元の終わりに発展的な資料がまとめられ、児童にとって分かりやすく、適切な分量である。
4 大 日 本	ア 単元の導入に学習ゲームを取り入れ、アクティブな活動を多く活用することで、単元全体にわたり主体的・対話的な学習が進められる構成になっている。 イ 他教科との関連、学年間の系統、中学校との連携が分かりやすく示されていて、段階的・発展的に学習を深められるような構成になっている。 ウ イラストと説明が見やすく配置され、工夫された補充的・発展的な資料は発達段階に応じて精選され、児童にとって分かりやすく、適切な分量である。
207 文 教 社	ア 身近な生活からの導入で始まる学習の流れが明確であり、各自の新しい目標設定の発表により、自分ごととしての学びにつながる構成になっている。 イ 学年間の系統や運動領域との関連を具体的に示すとともに、道徳的な心情との関わりに触れ、心と体のつながりを意識した構成となっている。 ウ 発展的な学習を促す情報やコラムが幅広く充実している。また、図式や吹き出しを活用した補充的な内容は児童にとって分かりやすく、適切な分量である。

<p>208</p> <p>光 文</p>	<p>ア 児童の意欲・関心を高める導入を取り入れ、多様な学習課題を提示し、自分なりのまとめを記述させることで、主体的な学習につながる構成になっている。</p> <p>イ マークを活用した多様な視点からの情報を掲載し、他教科との関連、学年間の系統を明示することで発展的な学習につながる構成になっている。</p> <p>ウ 各ページに示された補充的資料は多彩な情報を提供し、専門家の説明やコラム等の発展的資料は豊富で、児童にとって分かりやすく、適切な分量である。</p>
<p>224</p> <p>学 研</p>	<p>ア 小単元が見開きにまとめられ、学習の流れが把握しやすく、マークで整理された多様な情報の提供により主体的な学習につながる構成になっている。</p> <p>イ 運動領域や他教科との関連、地域生活とのつながりを明示することで、実生活と結び付けられる横断的な学習が展開できる構成になっている。</p> <p>ウ 科学的な理解が深まる資料・写真を活用した具体的な例示や、学習内容を補足するイラストが充実し、児童にとって分かりやすく、適切な分量である。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	ア 文章は、児童に理解しやすく簡潔に書かれているか。 イ 写真・統計等は、児童の学習を支援するように工夫されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 文章は、重要語句を強調し、改行方法を工夫するなど、読みやすくなっており、個人差や多様性に配慮した表現が意識して用いられている。 イ 本文に沿った写真には吹き出しによる焦点化が図られ、図表には課題に論理的に迫れるような工夫がされている。
4 大 日 本	ア 文章は、改行方法が工夫され、発達段階に応じた平易で精選された表現で読みやすく、キャラクターによる補足説明が必要に応じて用いられている。 イ 学習内容を踏まえた写真や資料が精選されており、シールやデジタルコンテンツを活用する学習活動を取り入れるなどの工夫がされている。
207 文 教 社	ア 文章は、重要な語句の字体を変えて強調して分かりやすくなっており、親しみやすい会話形式の文章が多く用いられている。 イ 学習内容に関連するポスターの写真や関係省庁が実施した調査結果、「情報コーナー」等、児童の学習を支援する工夫がされている。

<p>208 光 文</p>	<p>ア 文章は、重要な語句の字体を変えて強調して読みやすくなっており、学習課題や発問は端的な言葉による分かりやすい表現が用いられている。 イ 主体的な学びを促すイラストと共に、写真や図表に本文との関連性をもたせ、理解しやすいよう工夫されている。</p>
<p>224 学 研</p>	<p>ア 文章は、重要な語句が強調されて読みやすく、心と体の個人差に配慮した表現や理解を促す吹き出しによる補足が多く用いられている。 イ イラストや図表はポイントが押さえてあり、写真は科学的な理解に役立つよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	<p>ア 印刷の鮮明度・文字の大きさ・色彩等は適切であるか。</p> <p>イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。</p> <p>ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 全体的にやわらかい色調でありながら、イラストは太い輪郭線を活用し明解である。写真は鮮明で、文字の大きさ、書体も見やすい。</p> <p>イ ユニバーサルデザインの観点から、書体や配色、文書の表記方法に配慮されている。また、マークの表記が統一されていて、分かりやすい。</p> <p>ウ 造本は堅ろうで、植物油インクが使用され、2年間の使用に耐えられるようになっている。また、サイズはA判になっている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 全体的にやわらかい色調でありながら、図表やイラストは色の濃淡が工夫されており見やすい。写真は鮮明で、文字の大きさ、書体も見やすい。</p> <p>イ ユニバーサルデザインの観点から、書体や配色、文書表記や製本の方法に配慮されている。また、マークの表記が統一されていて、分かりやすい。</p> <p>ウ 造本は堅ろうで、植物油インクが使用され、2年間の使用に耐えられるようになっている。また、サイズはA B判になっている。</p>
207 文 教 社	<p>ア 全体的にやわらかい色調で、イラストは淡い色でありながら、背景を白色にすることで見やすい。写真は鮮明で、文字の大きさ、書体も見やすい。</p> <p>イ ユニバーサルデザインの観点から、書体や配色、ルビ表記に配慮されている。また、マークの表記が統一されていて、分かりやすい。</p> <p>ウ 造本は堅ろうで、植物油インクが使用され、2年間の使用に耐えられるようになっている。また、サイズはA判になっている。</p>

<p>208 光 文</p>	<p>ア 背景に淡い色を用い、全体的に明るい色調で、イラストははっきりとした輪郭、色で描かれ見やすい。写真は鮮明で、文字の大きさ、書体も見やすい。</p> <p>イ ユニバーサルデザインの観点から、書体や配色、ルビ表記に配慮されている。また、マークの表記が統一されていて、分かりやすい。</p> <p>ウ 造本は堅ろうで、植物油インクが使用され、2年間の使用に耐えられるようになっている。また、サイズはA判になっている。</p>
<p>224 学 研</p>	<p>ア 全体的に明るい色調で、図表は明瞭な色で表記され、イラストは陰影の効果により見やすい。写真は鮮明で、文字の大きさ、書体も見やすい。</p> <p>イ ユニバーサルデザインの観点から、書体や配色に配慮されている。また、マークの表記が統一されていて、分かりやすい。</p> <p>ウ 造本は堅ろうで、環境に配慮したインクが使用され、2年間の使用に耐えられるようになっている。また、サイズはA判になっている。</p>

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新しいほけん 3・4 新しい保健 5・6
4 大日本	大日本図書株式会社	たのしいほけん 3・4年 たのしい保健 5・6年
207 文教社	株式会社文教社	わたしたちのほけん 3・4年 わたしたちの保健 5・6年
208 光文	株式会社光文書院	小学ほけん 3・4年 小学保健 5・6年
224 学研	株式会社 学研教育みらい	みんなのほけん 3・4年 みんなの保健 5・6年